財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）積立資産の計上基準

公益財団法人日向文化振興事業団自主文化事業積立資産実施要領による

（２）消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている

（３）固定資産の減価償却の方法

リース資産　：所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
○.リース取引関係
所有権移転ファイナンス・リース取引
リース資産の内容：その他固定資産
すべての事業に関与するパーソナルコンピューターである。

２．基本財産及び特定資産の増減及びその残高

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預貯金	30,000,000	0	0	30,000,000
小　　計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
自主文化事業積立資産				
定期預金	5,129,919	5,568,576	0	10,698,495
小　　計	5,129,919	5,568,576	0	10,698,495
合　計	35,129,919	5,568,576	0	40,698,495

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				10,698,495
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
定期貯金	20,000,000	(20,000,000)	0	0
小　　計	30,000,000	(30,000,000)	0	0
特定資産				
自主文化事業積立資産				
定期預金	10,698,495	0	(10,698,495)	0
小　　計	10,698,495	0	(10,698,495)	0
合　　計	40,698,495	(30,000,000)	(10,698,495)	0

４．その他

公益目的取得財産残額は、次のとおりである。

公益目的収益額 ①	他会計振替額 ②	公益目的事業費 ③	前年度公益目的取得財産残額　④
58,152,516	1,183,991	59,336,507	△ 21,726,195

公益目的取得財産額　　①＋②－③＋④

当該年度末日の公益目的取得財産残額　　△ 21,726,195